

亀山市観光プロモーション

アートが生まれる街、亀山

～ 亀山のアートは道が育む ～

歴史文化で彩られた『道』が育む アートの街 亀山

1 観光振興ビジョンの推進

市では、第2次亀山市観光振興ビジョンに基づき、「素晴らしいまちづくり」こそが、結果として多くの来訪者を惹きつけ、地域観光につながる「**まちづくり観光**」を推進しています。

地域資源(ヒト・モノ・コト)に磨きをかけることで、交流が生まれ、来訪者の満足度と地域に暮らす人々の地域への愛着と誇りが高まるとともに、それぞれが情報発信することで、本市の知名度向上につながり、その結果、再び新たな地域資源の磨き上げや、交流が育まれるといった「**まちづくり観光の好循環**」を創り上げていくことを目標としています。

2 観光振興のための方策とコンセプトの設定

「まちづくり観光」を推進するための基本戦略の一つとして「情報発信のクオリティアップ」を掲げております。

本市の特徴である歴史、文化、芸術など観光コンテンツを効率的かつ効果的に情報発信するために、人々の営みの中で培われ、時代・世代を超えて継承され、新たな創造につながる「心動かすもの」を「**アート**」と捉え、効果的な情報発信を目指して、観光プロモーションのコンセプトを「**アートが生まれる街、亀山**」と設定しました。



観光プロモーション展開スケジュール 4年計画

観光プロモーション推進事業では、コンセプト「**アートが生まれる街、亀山**」に沿って地域ブランディングに取り組み、市内にある様々な地域資源を関連付け、令和4年度から4年間にわたって、本市に関連深いキーワード「**道**」「**灯**」「**学**」「**歩**」を切り口に、情報発信することとしました。

令和4年度については、本市の特徴として、古代には日本書紀にも登場する「鈴鹿関」と呼ばれた関所が置かれ、江戸時代には東海道五十三次の宿場町として、また、近代では「鉄道のまち」として古くから交通の要衝として栄えてきた背景を持つことから、「道」を切り口として観光プロモーションの取り組みを進めました。

ROAD 1

1年目

道

関心者層への
アプローチ

歴史文化とともに発展してきた市内のさまざまな「道」を再確認し、アートと関連付けた情報発信を行います。

ROAD 2

2年目

灯

理解の深度化と
ターゲットの拡大

これまで歩んできた道（取り組み）を「灯り」で照らし、本市のイメージを掘り下げるとともに、新たな層に対する認知度の向上を図ります。

ROAD 3

3年目

学

事業内容の
理解促進

アートや道の歴史を「学び」、再認識、体験できるコンテンツを情報発信することで、さまざまな取り組みに対する理解を促します。

ROAD 4

4年目

歩

魅力に触れる
機会の提供

亀山の道を「歩き」、未知に触れる機会を提供し、次なるステップへ踏み出します。

時代を越えて
つながる「道」



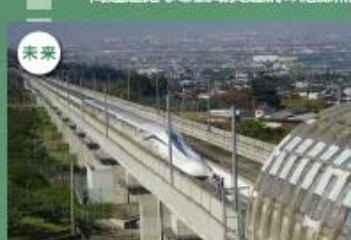
古代三関 国史跡「鈴鹿関跡」



東海道三宿（亀山宿、関宿、坂下宿）



高速道路など広域交通網の結節点



鉄道のまちから リニアのまちへ

「アートが生まれる街、亀山」 令和4年度の取組

観光三重 ランディングページ

観光三重特設ページ
3月27日公開

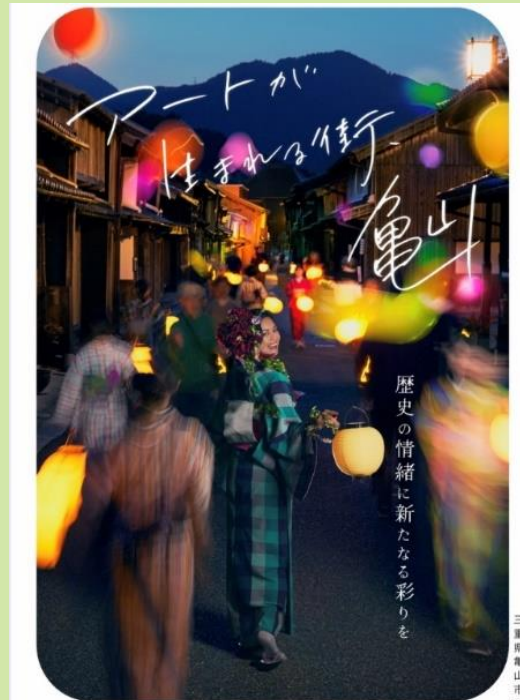


- 取材レポート
記事も
あわせて公開



ポスター メインビジュアル

- × 写真家 浅田政志
(三重県出身・木村伊兵衛賞受賞の写真家。映画「浅田家！」モデル)
- × モデル 加藤遊海 (三重県出身・2018ミスユニバースジャパン)



雑誌Discover Japan タイアップ 4月号

× Discover Japan

4ページタイアップ
(4月号 3/6発行)



- モデル菊池亜希子が巡る関宿
- 市長×菊池亜希子さん
特別インタビュー

広報かめやま 4月1日号

市民への周知
亀山＝アートの
機運醸成

- 4年間のプロモーション展開
- 市長×Discover Japan編集長
対談記事

